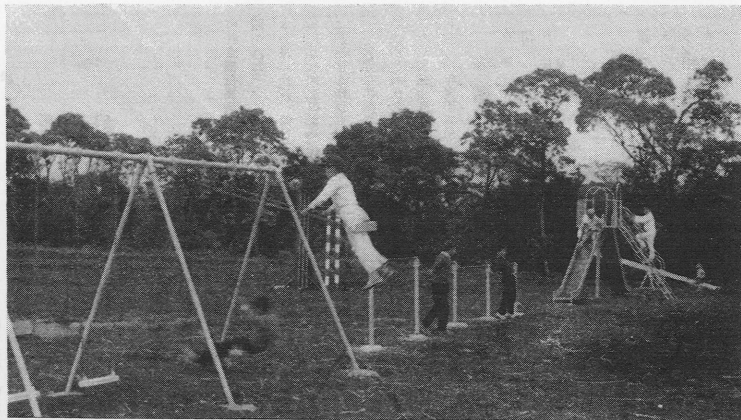


大津広報



「母の日」ごよせ

今日も一日の仕事を終えて帰宅する時間になりました。家ではみんなで夕食の準備をしながら、私のかえりを待っていることでしょう。主人が手術後健康な体になれぬので、主婦の私が外働きに行っています。今年はずれ一人病気になるまいようにしないとお先まつくらだと決意しています。早く就職でもさせたいと思はぬではありませんが高校へ行きたいと思っている子供の気持を考えるとまだ親の負担を軽くするようなことはとうてい出来ません。親として何も残してやるものはないし、子供の体で貯金しているのだと思つて成長と健康を願つていきます。なにもないゼロから人生への出発してもらわねばなりませんから人一倍健康とたくましい心の大切さを感じているのです。

蔵川婦人会誌 婦人の光より



-
- 3……第二回大津町議会臨時会開催▶社協總會▶文化財保護委員
 - 4……春の全国交通安全運動▶宝児童遊園完成
 - 5……消災にすんでいる農業構造改善事業▶優良家畜購入に補助金
 - 6……納税表彰にかがやく人々
 - 7……町長に便りを出そう▶商工会だより
 - 8……免税点を引上げる▶商店街に朝報
 - 9……年金「国民年金福祉年金」
 - 10……ぜいむだより▶特別給付金担保貸金▶交通事故に見舞金▶健康を守る婦人の会発足
 - 11……ごみ焼却場が出来る▶錦野区だより▶つつじ祭り▶原付テラーの税金
 - 12……日本脳炎の予防注射は甲目に▶若草卒園児県外に健在▶各戸に一人は日赤社員に
 - 13……善意▶行政相談員合志武一氏再任▶自衛隊協力会結成
 - 14……合併十周年記念産業祭の予告▶メタル100個寄贈▶人事異動
-

第二回大津町議会臨時会開催

第二回大津町議会臨時会は四月十八日(月)午前十時より大津町議会議場に招集され開会と同時に西本議長より会期日程を語り会期を決定後坂本町長と所管の課長から提案理由の説明があり慎重審議し原案通り可決決定された。その後本田議員の提案により暴力追放に関する決議案が上提され審議の結果議決で決議宣言と決定された。

議 決

政治とは、正義に立脚して町民の福祉のために善政を行う事である。
我等は本町よりあらゆる暴力、汚職を排除し町民の信頼に応える清らかな町政の進展に寄与せん事を決議し、これを宣言する。

昭和四十一年四月十八日

大津町議 会

社協総会 開く

佐伯昭三(青少年育成)
鳥飼信江(老人福祉)

町社会福祉協議会総会は四月十一日中央公民館において開かれた。

坂本会長の挨拶、県社協清水事業課長の来賓祝辞について地域福祉向上のため寄与された緒方計介、藤田義光両氏に感謝状を贈呈し、青少年育成指導に尽された佐伯昭三、老人福祉に尽された鳥飼信江両氏を表彰し、前民生委員内田信義氏外七氏に厚生大臣感謝状の伝達の後議事に入り昭和三十九年度決算報告、昭和四十年年度事業経過昭和四十一年度予算額

収入部		支出部	
項目	予算額	項目	予算額
会費	60.000	会議費	80.000
助成金	580.000	事務費	655.000
交付金	40.000	事業費	788.000
配分金	364.000	団体負担	139.700
寄附金	330.000	負及金	
雑収入	5.000	更生実費	115.000
繰越金	400.000	研究費	
合 計	1.799.000	子備費	21.300
		合 計	1.799.000

た 本会期の決定されたのは次の通りであります

記

一、議案第二十四号 大津町税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について

(細部については所管課より本紙に別記あり)

二、決議第一号暴力追放に関する決議

(細部については所管課より本紙に別記あり)

の両氏を表彰

報告、昭和四十一年度事業計画及予算を夫々承認された任期終了に伴う理事及監事を改選の結果全員再任を決議された

昭和三十九年度決算額

収入総額 一、四四二、五七三円也

支出総額 一、〇〇〇、三九五円也

差引総額 四四二、一七八円也

(昭和四十年年度へ繰越額)

文化財保護委員が委嘱されました

「古きを識るは新しきをきづく」といわれ、郷土大津町の輝く文化を守るために、町では文化財保護条例が設定された方々が文化財保護委員にきまり文化財の保護調査にあたることになりました。

荒木昭二(仲町) 斎藤喜典(仲町) 上田正一(岩坂)

河津喜久重(小) 河内敏之(小) 高木孝晴(室一)

吉村昌之(公民館)

春の全国交通安全運動

5月11日—20日

正しい交通ルールを
身につけよう



私たちが不思議に思うことは、交通安全ルールを知っていて守らない人が多いことです。知っていて守らないことは、何が欠けているためだろうか。交通安全とはルールを知っている人、それを守らせることである。

わけのわかたようなわからないような言葉をつぶやきたくなるほど、毎日の交通事故の増加ぶりである。

交通事故の原因は何でしょうか。人間であるとお答えしたい。

そうであるなら、運転者は運転者として、歩行者は歩行者として、

ゆづり合いの精神と、交通のままりをよく守って、

この安全荷間中、町住民総ぐるみで、交通事故防止に御協力をおねがいします。

室 児童遊園完成

親子の憩の場として ご利用下さい

児童憲章が制定されてことは丁度十五年になりますこの憲章の一節に「すべて児童は、よい遊び場と文化財を用意され、わるい環境から守られる」と規定されていますが町では「子どもの遊の社会環境をよくするために、これまで子どもの遊び場づくりを進めてきました。

このことは車輛の増加に伴う交通災害から子どもを守るためにも必要なことです。

この程完成をみた室児童遊園は中央公民館の北西にあたる赤宮住宅の北方高台に位置し面積一五〇〇坪の果下町村ではその比を見ない広大なものです。

眺望住宅の遊園には既に、スベリ台、ブランコ、シーン、鉄棒の設備も終り、ソフトボールのバックネットもできました。

このまの遊び場として、親子アクリネーションの場としてみんなであうんと利用して下さい。



着実にすすんでいる農業構造改善事業

全農家関心のまゝとありますが、当町の農業構造改善事業は、その後着実にすすめられつつあります。指定希望地域の現況につきあらましを報告しましてご参考に供します。

一、中島地区の栗事業

集団栗園の造成に伴う基盤整備及び近代化施設事業を合せて約一千万円、当該事業に関連し広域事業として大津町農協管による栗の集出荷場(近代化事業)約五百万円。

二、北部山麓地帯(新高地区より平川、杉水の緑蚕事業)

集団桑園(新高地区十五ヘクタール)、(平川地区二十ヘクタール)、(杉水地区十五ヘクタール) 当該近代化施設事業(養蚕共同飼育場、トラクタの防除機その他)約二千万円

三、矢護川地区草地改良事業

原野一五〇ヘクタールの中に約五〇ヘクタールを人工草地となし、更に自然草地一〇〇ヘクタールと併せ近代的な放牧場を造る。土地基盤及び近代化施設の総事業見込額、約二千五百万円。

この事業費には単独の融資事業費は含まれていません。尚事業費の総額においてはまだ余裕がありますので関係地の事業費は拡大されるものと思われます。

四十年度に引続き優良家畜の購入については助成

を致します。この制度は、当町産業の成長部門とし

て最も期待されております畜産の中で、特に、乳牛

及び和牛の資質の向上をはかり畜産振興の基盤を確

立するためのものであります。

この主旨により、期間

内において購入されま

した方については、申

出があれば左の要領に

より年度末補助検査の上補助金を下附致しますので

希望者は役場畜産係へ申込んで下さい。

但し補助検査の結果特に優秀で主旨に副うものと認

められ合格したものに限り補助を致しますので念の

ため

一、対象家畜の種類 乳牛、和牛

二、申込期限 四十二年一月三十一日まで

三、資格

イ、乳牛昭和四十二年一月三十一日現在生

後三十六ヶ月未満の血統登録牛以上のもの

ロ、和牛 昭和四十一年一月三十一日現在生

後三十六ヶ月未満の本登録

牛以上のもの

優良家畜購入に補助金

希望者は畜産係へ

四、申込の方法

血統書及び印鑑持参本

人直接役場畜産係へ申込むこと



納税表彰にかがやく人々

四十年年度各種納税表彰式は四月二十二日中央公民館にお
いて行われました。表彰にかがやく人々は次の通りです
納期内納入一〇〇%一二組合、九八%九八%二組
合、九七%九七%六組合、年度末納入一〇〇%六組合
九三%九七%四組合、合計一三〇組合

- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 組合名 | 組合長氏名 | 組合名 | 組合長氏名 |
| 錦野上揚 | 錦野一正 | 中栗東 | 今村惟明 |
| 中栗西 | 内田信義 | 中良地東 | 内村照光 |
| 中良地西 | 村田勝 | 御の | 田中倫 |
| 鳥子川南 | 栗原南 | 鳥子川北 | 前田己吉 |
| 岩坂迫西 | 光永秀吉 | 岩坂古岡 | 今村末久 |
| 岩坂迫目 | 片山正義 | 鶴田東 | 鶴田貴八 |
| 岩原目 | 西本勝次 | 岩田東 | 志志鶴松 |
| 瀬田上 | 西本勝次 | 西 | 東政則 |
| 大杉山 | 藤林三善 | 大林 | 小西政人 |
| 谷第一 | 西村惣七 | 谷第二 | 木村健太郎 |
| 谷上 | 竹中繁美 | 谷下 | 國武富雄 |
| 森下森 | 藤森登 | 森松古岡 | 宮崎秋雄 |
| 谷上森 | 岡田豊 | 谷商工会 | 吉山敏行 |
| 上陣内東 | 山中勲 | 中陣内 | 中村勝 |
| 西 | 齊藤藤寿 | 中下組 | 衛藤市次 |
| 下陣内鍛冶村 | 畑中民雄 | 下陣内本村 | 徳水有記 |
| 陣内商工会 | 元田清 | 上町北 | 木村虎金 |
| 上町西方 | 佐藤春己 | 中島第一 | 川上勝 |
| 下町 | 帆保貞義 | 中島第二 | 西本益美 |
| 中島第二 | 合志新 | 中島第三 | 西本豊 |
| 第七 | 宮本春記 | 中島第四 | 今村逸男 |
| 第六 | 荒木重義 | 中島第五 | 今村繁美 |
| 第五 | 田上明 | 中島第六 | 西岡義次 |
| 上中 | 青山良考 | 中島第七 | 津田房人 |
| 下中第二 | 三池潤 | 中島第八 | 藤川実次 |
| 片又第一 | 杉水広 | 中島第九 | 藤川実次 |
| 杉下第二 | 杉本広 | 中島第十 | 藤川実次 |
| 杉下第三 | 古庄純 | 中島第十一 | 藤川実次 |
| 上原 | 中野喜 | 中島第十二 | 藤川実次 |
| 今村第二 | 石野堅 | 中島第十三 | 藤川実次 |
| 上猿渡 | 大矢野元一 | 中島第十四 | 藤川実次 |
| 平川馬場 | 古庄明 | 中島第十五 | 藤川実次 |
| 宮本西 | 古庄南 | 中島第十六 | 藤川実次 |
| 宮本東 | 府内登 | 中島第十七 | 藤川実次 |
| 真木伊勢第一 | 合志波 | 中島第十八 | 藤川実次 |
| 真木伊勢第二 | 合志波 | 中島第十九 | 藤川実次 |
| 米山 | 吉良正義 | 中島第二十 | 藤川実次 |
| 付町上 | 武田治男 | 中島第二十一 | 藤川実次 |
| 松古岡上 | 清水光雄 | 中島第二十二 | 藤川実次 |

後進

- | | | | |
|--------|------|--------|------|
| 上鶴二丁目 | 田中喜一 | 上鶴一丁目 | 松坂松生 |
| 西鶴新町 | 河田昭男 | 多新町 | 元田義家 |
| 中学通り | 福田政雄 | 赤塚蔵一 | 衛藤市次 |
| 駅通二丁目目 | 石原勉 | 駅通二丁目東 | 尾田良蔵 |
| 中栗西 | 首藤治 | 平 | |
| 室三丁目 | 白石茂 | 室二丁目 | 岩上素晴 |
| 室四丁目 | 高村新治 | 室三丁目 | 岩上素晴 |
| 室五丁目 | 高村速 | 室四丁目 | 中島鉄雄 |
| 室六丁目 | 紫藤一郎 | 室五丁目 | 中島三好 |
| 室七丁目 | 石原正己 | 室六丁目 | 岩上素晴 |
| 室八丁目 | 西本福茂 | 室七丁目 | 岩上素晴 |
| 室九丁目 | 岩下忠喜 | 室八丁目 | 岩上素晴 |
| 室十丁目 | 藤本政喜 | 室九丁目 | 岩上素晴 |
| 室十一丁目 | 坂本進 | 室十丁目 | 岩上素晴 |
| 室十二丁目 | 坂本進 | 室十一丁目 | 岩上素晴 |
| 室十三丁目 | 坂本進 | 室十二丁目 | 岩上素晴 |
| 室十四丁目 | 坂本進 | 室十三丁目 | 岩上素晴 |
| 室十五丁目 | 坂本進 | 室十四丁目 | 岩上素晴 |
| 室十六丁目 | 坂本進 | 室十五丁目 | 岩上素晴 |
| 室十七丁目 | 坂本進 | 室十六丁目 | 岩上素晴 |
| 室十八丁目 | 坂本進 | 室十七丁目 | 岩上素晴 |
| 室十九丁目 | 坂本進 | 室十八丁目 | 岩上素晴 |
| 室二十丁目 | 坂本進 | 室十九丁目 | 岩上素晴 |
| 室二十一丁目 | 坂本進 | 室二十丁目 | 岩上素晴 |
| 室二十二丁目 | 坂本進 | 室二十一丁目 | 岩上素晴 |
| 室二十三丁目 | 坂本進 | 室二十二丁目 | 岩上素晴 |
| 室二十四丁目 | 坂本進 | 室二十三丁目 | 岩上素晴 |
| 室二十五丁目 | 坂本進 | 室二十四丁目 | 岩上素晴 |
| 室二十六丁目 | 坂本進 | 室二十五丁目 | 岩上素晴 |
| 室二十七丁目 | 坂本進 | 室二十六丁目 | 岩上素晴 |
| 室二十八丁目 | 坂本進 | 室二十七丁目 | 岩上素晴 |
| 室二十九丁目 | 坂本進 | 室二十八丁目 | 岩上素晴 |
| 室三十丁目 | 坂本進 | 室二十九丁目 | 岩上素晴 |
| 室三十一丁目 | 坂本進 | 室三十丁目 | 岩上素晴 |
| 室三十二丁目 | 坂本進 | 室三十一丁目 | 岩上素晴 |
| 室三十三丁目 | 坂本進 | 室三十二丁目 | 岩上素晴 |
| 室三十四丁目 | 坂本進 | 室三十三丁目 | 岩上素晴 |
| 室三十五丁目 | 坂本進 | 室三十四丁目 | 岩上素晴 |
| 室三十六丁目 | 坂本進 | 室三十五丁目 | 岩上素晴 |
| 室三十七丁目 | 坂本進 | 室三十六丁目 | 岩上素晴 |
| 室三十八丁目 | 坂本進 | 室三十七丁目 | 岩上素晴 |
| 室三十九丁目 | 坂本進 | 室三十八丁目 | 岩上素晴 |
| 室四十丁目 | 坂本進 | 室三十九丁目 | 岩上素晴 |
| 室四十一丁目 | 坂本進 | 室四十丁目 | 岩上素晴 |
| 室四十二丁目 | 坂本進 | 室四十一丁目 | 岩上素晴 |
| 室四十三丁目 | 坂本進 | 室四十二丁目 | 岩上素晴 |
| 室四十四丁目 | 坂本進 | 室四十三丁目 | 岩上素晴 |
| 室四十五丁目 | 坂本進 | 室四十四丁目 | 岩上素晴 |
| 室四十六丁目 | 坂本進 | 室四十五丁目 | 岩上素晴 |
| 室四十七丁目 | 坂本進 | 室四十六丁目 | 岩上素晴 |
| 室四十八丁目 | 坂本進 | 室四十七丁目 | 岩上素晴 |
| 室四十九丁目 | 坂本進 | 室四十八丁目 | 岩上素晴 |
| 室五十丁目 | 坂本進 | 室四十九丁目 | 岩上素晴 |
| 室五十一丁目 | 坂本進 | 室五十丁目 | 岩上素晴 |
| 室五十二丁目 | 坂本進 | 室五十一丁目 | 岩上素晴 |
| 室五十三丁目 | 坂本進 | 室五十二丁目 | 岩上素晴 |
| 室五十四丁目 | 坂本進 | 室五十三丁目 | 岩上素晴 |
| 室五十五丁目 | 坂本進 | 室五十四丁目 | 岩上素晴 |
| 室五十六丁目 | 坂本進 | 室五十五丁目 | 岩上素晴 |
| 室五十七丁目 | 坂本進 | 室五十六丁目 | 岩上素晴 |
| 室五十八丁目 | 坂本進 | 室五十七丁目 | 岩上素晴 |
| 室五十九丁目 | 坂本進 | 室五十八丁目 | 岩上素晴 |
| 室六十丁目 | 坂本進 | 室五十九丁目 | 岩上素晴 |
| 室六十一丁目 | 坂本進 | 室六十丁目 | 岩上素晴 |
| 室六十二丁目 | 坂本進 | 室六十一丁目 | 岩上素晴 |
| 室六十三丁目 | 坂本進 | 室六十二丁目 | 岩上素晴 |
| 室六十四丁目 | 坂本進 | 室六十三丁目 | 岩上素晴 |
| 室六十五丁目 | 坂本進 | 室六十四丁目 | 岩上素晴 |
| 室六十六丁目 | 坂本進 | 室六十五丁目 | 岩上素晴 |
| 室六十七丁目 | 坂本進 | 室六十六丁目 | 岩上素晴 |
| 室六十八丁目 | 坂本進 | 室六十七丁目 | 岩上素晴 |
| 室六十九丁目 | 坂本進 | 室六十八丁目 | 岩上素晴 |
| 室七十丁目 | 坂本進 | 室六十九丁目 | 岩上素晴 |
| 室七十一丁目 | 坂本進 | 室七十丁目 | 岩上素晴 |
| 室七十二丁目 | 坂本進 | 室七十一丁目 | 岩上素晴 |
| 室七十三丁目 | 坂本進 | 室七十二丁目 | 岩上素晴 |
| 室七十四丁目 | 坂本進 | 室七十三丁目 | 岩上素晴 |
| 室七十五丁目 | 坂本進 | 室七十四丁目 | 岩上素晴 |
| 室七十六丁目 | 坂本進 | 室七十五丁目 | 岩上素晴 |
| 室七十七丁目 | 坂本進 | 室七十六丁目 | 岩上素晴 |
| 室七十八丁目 | 坂本進 | 室七十七丁目 | 岩上素晴 |
| 室七十九丁目 | 坂本進 | 室七十八丁目 | 岩上素晴 |
| 室八十丁目 | 坂本進 | 室七十九丁目 | 岩上素晴 |
| 室八十一丁目 | 坂本進 | 室八十丁目 | 岩上素晴 |
| 室八十二丁目 | 坂本進 | 室八十一丁目 | 岩上素晴 |
| 室八十三丁目 | 坂本進 | 室八十二丁目 | 岩上素晴 |
| 室八十四丁目 | 坂本進 | 室八十三丁目 | 岩上素晴 |
| 室八十五丁目 | 坂本進 | 室八十四丁目 | 岩上素晴 |
| 室八十六丁目 | 坂本進 | 室八十五丁目 | 岩上素晴 |
| 室八十七丁目 | 坂本進 | 室八十六丁目 | 岩上素晴 |
| 室八十八丁目 | 坂本進 | 室八十七丁目 | 岩上素晴 |
| 室八十九丁目 | 坂本進 | 室八十八丁目 | 岩上素晴 |
| 室九十丁目 | 坂本進 | 室八十九丁目 | 岩上素晴 |
| 室九十一丁目 | 坂本進 | 室九十丁目 | 岩上素晴 |
| 室九十二丁目 | 坂本進 | 室九十一丁目 | 岩上素晴 |
| 室九十三丁目 | 坂本進 | 室九十二丁目 | 岩上素晴 |
| 室九十四丁目 | 坂本進 | 室九十三丁目 | 岩上素晴 |
| 室九十五丁目 | 坂本進 | 室九十四丁目 | 岩上素晴 |
| 室九十六丁目 | 坂本進 | 室九十五丁目 | 岩上素晴 |
| 室九十七丁目 | 坂本進 | 室九十六丁目 | 岩上素晴 |
| 室九十八丁目 | 坂本進 | 室九十七丁目 | 岩上素晴 |
| 室九十九丁目 | 坂本進 | 室九十八丁目 | 岩上素晴 |
| 室百丁目 | 坂本進 | 室九十九丁目 | 岩上素晴 |

商工会だより

国民金融公庫の利用

町長に 便りを 出ソソッ

拝啓 大津町発展の為に日々心を尽して働いておられますことを心より感謝いたします。

さて今度の大津広報（一九六六一四）を読みました。た所町長に便りを出さうの欄がありました。

以前から強弱心に残っていた事を申し上げます。私の大学時代は非常に家計が苦しく勉学に支障を来たしてました。他の友人達を見ますと月に二千四百位故郷の町から育英資金をもらつていたようです。菊池郡でも大津は大きな町ですからもしもう少しの機関がありませんでしたら備けていたかと思ひます。将来をになう青年達にいくらはげみになるかわかりません。また今ありましたらみんなにわかるようにお願いいたします。

敬具

大津町室 一〇二一

熊本商業高等学校教諭(定時制)

木田 慶久

お返事

当町では昭和三十一年度、「大津町奨学資金貸付条例」が制定され、高校進学者のために、毎月千五百円の奨学金が貸付けられております。定員は各学年十名、計三十名です。今迄に卒業生二十五名、現在受給中の奨学生は十八名であります。定員に充たない時は、年度途中にお申込みでも不幸な事態が生じたような場合はお申込み。償還は就職してから五年以内に、無利子です。申込用紙は中学校にあり、保証人を要します。

将来は大学まで範囲を拡げたい考をもつております。
教育委員会

国民金融公庫の利用

国民金融公庫は小口の事業資金を供給するものです。貸付条件は 限度 三〇〇万円以内 期間 より多くの人に利用していただくために通常運転資金で二〇一

二五ヶ月、設備資金三〇〇一三五ヶ月とされており、利率 年利八分四厘(月利七厘、日歩二銭三厘) 償還方法 月払 保証人 通常一名

担保 貸付金二〇〇万円以下は原則として不要 真に必要と認められる資金、確実に返済が期待される人 既貸付者で償還成績の良好な人にはどしどし貸付けられます。

申込に就ては所定の用紙に記入の上、商工会を通じて提出しますと国金より大津に出張して面接調査があり可否が決定されます。通常申込後一週間一三週間位で貸付がなされます。

中小企業 設備近代化資金貸付

この資金は中小企業者が自分の力だけでは資金面に無理があつて合理化を推し進めることが出来ない向に、無利子の長期資金を貸付けて設備の近代化を促進し、企業の育成強化をはかるうとするために設けられたものであります。

貸付対象 指定された企業と設備に限られる。

貸付条件 貸付対象設備に要する費用の二分の一以内

限度 一〇万円一三〇万円

無利息一年据置、四年均等半年賦償還

予め対象企業の企業診断を行行

申込期限

五月末日

◎以上の詳細に就ては商工会に御相談ください



免税点を引上げる

四十一年度

固定資産税の算定は
次のようになります

今国会で地方税法の一部が改正され、土地に対して課する固定資産税は、三十九年度に行われた土地の評価替えによる新評価額に基づく税負担の適正化を漸進的に図つていこうという趣旨のものでその概要は次の通りです

家屋 課税標準額は前年と同額 免税点を
三〇〇〇〇円から五〇〇〇〇円に引上げ
償却資産 免税点を一五〇〇〇〇円から
三〇〇〇〇〇円に引上げ

農地 課税標準額は前年と同額

農地以外の土地 (宅地、山林、原野など)

三十九年度に行われた土地の評価替えによる新評価額が三十八年度評価額を超える場合は、次の率を乗じて税額を算定します。

上昇率 負担調整率
三倍未満 一・二倍
三倍以上八倍未満 一・二倍
八倍以上 一・三倍
土地については免税点が二四、〇〇〇円から八〇、〇〇〇円に引上げ

商店街に朗報

店舗改装に町が利子
補給の助成をします

町では本年度から当町中小企業の近代化をはかるため中小企業者が店舗を改装するために必要な資金の融資を受けたとき、その融資金の利子補給の助成を致すことになりました。

この制度の適用期間は本年四月一日から向う五ヶ年間で、店舗を改装し次の融資機関から融資を受けた人で、三ヶ年を限度として十万元以上五十万円まで(但し五十万円を超える場合は五十万円まで)に對し予算の限度内において利子補給を致します。

融資機関は 政府系統金融機関 肥後銀行 熊本

相互銀行 肥後相互銀行 大津信用協同組合です。

尚この制度の適用については疑義を生ずる場合も考へられるので、その時は別に審査機関を設け決定するつもりです。

中小企業のみならず、充分にこの制度を利用され、店舗の近代化を促進されるよう希望致しますと共に早めに役場宛申込んで下さい。

詳細については経済課宛お尋ね下さい。

山のキャンク 大イノシシを捕殺

瀬田表及び矢護山麓では猟期終了と共に再び猪の被害が繰出し、特に植つけた落花生、貯蔵中の甘藷などはほとんどが損害になやまされ、関係地区の農家ではたまりかね、地区猟友会に對し特別の駆除方陳情、特別駆除期間の許可により四月二十日瀬田表で大猪一頭を捕殺した。この期間中かなりの捕殺が予想されている。



年金

国民年金に
加入された人は
いませんか

今年の二月、ある町でこんな話がありました。

農業を営んでいるAさんは、ある日突然、仕事中に片腕をなくすという大けがをいたしました。しばらくして、近所の人から年金が受けられるというのを聞いて役場に障害年金を請求しました

ところが、このAさんは、国民年金に当然加入すべきなのに、ウカッにも加入の手続きをしていなかったのです。「いままじ加入の届出をして、今までの保険料を全部納めます。」とAさんは、役場の人になんども頼みましたが、やはり年金は受けられませんでした。

国民年金は、必ず加入の届出をして、保険料を納めておかないと、いざというときに、年金は受けられません（収入が少ない人は、保険料の免除を受けておけば、年金は約束されます。）

もう、ほとんどの人が、国民年金に加入していますが、まだ中には、ほんのわずかですが、このAさんのような人もいます。

グンとよくなる 国民年金

こととは、国民年金が、生活するにふさわしい年金として、グンとよくなる年です。

「夫婦で月に一万円年金など、大きな法律の改正が予定されています。」

国民年金は、すべての人の生活を年金によつてささえる年金制度の中心になるのです。

必ず加入して、必ず年金を受けられるよう、加入もれの人がいたらしく届出て下さい。

福祉年金を
うけている人は
五月中には
所得状況届を

福祉年金をうけている人は、全国で三百万人もおりま

すが、国のお金もかぎりがありますので、ある程度収入のある人は、収入のある期間、福祉年金をうけることができないことになっています。

収入がいくらかあるかをしらべるために、福祉年金をうけている人には、毎年五月中に、前年の収入を役場にとり届出してもらっています。

この届出所得状況届及び定時届といいますが、出さないでいると福祉年金をうけることはできません。

ときどき、「きよ年は、年金をもらったのに、なぜ、こゝとほもらえないのだろうか。」といつてくる人がいます。

これは、所得状況届が出していないために、その人の収入を調べることで、年金も出せないからです。

福祉年金をうけるための収入は、毎年その制限がゆるめられています。

きよ年うけられなくなつた人の中にも、こととは福祉年金をうけられるようになる人がいるはずですよ。

こととは、五月になりましたが、老令福祉年金や障害福祉年金、母子福祉年金や年金証書をもっている人は、必ず五月中に所得状況届を出して下さい。

この届出のため年金係が次の日程で回りますので印鑑及び年金証書持参の上必ずお出下さい。

9月～14日まで略

5月	時 間	場 所	該 当 地 区
16日(月)	9.00～11.00	引水公民館	引水
	13.30～15.00	高尾野々	新小屋
17日(火)	9.30～11.00	平川小学校	下猿渡 御所原 馬場
	13.00～16.00	蚕糸公民館	宮本 飯宿 多々良 米山
18日(水)	9.30～11.00	真城小学校	真木 古城
		上中公民館	護東 御願所 上中
19日(木)	13.00～16.00	矢護川小学校	下中 片又
	9.00～10.00	小林公民館	小林
	10.30～16.00	杉水公民館	今村場 杉上 下上ノ原

へせいむだよりV

税の相談は
いつでもできます

「善きことは見ても聞かなくても悪い事、見ざる聞かざる言わざるぞよき」などといったのは昔のこと、現代人は大いに見聞を高め、主張を述べる必要がある。税金についても同じことが言えますよ。

税金のことならどんなことでも名前をかくして相談ができるようになっていきます。

この日は経験豊かな職員が皆さんのお手手しますので、どうぞお気軽にお越しください。また、お忙しい方とか急に相談したい方はそのほかの日でも、いつでも御相談に応じるようにしています。

税金のことでわからないことがあったり、困ったことがあります。とにかく税務署に相談をしてください。きつと納得のいく結果ができると思います。

確定申告の間違いは
訂正してきける

確定申告書を出されたあとで申告書の間違いに気づかれたかたはごさいせんか。たとえば、申告もれの所得が出てきたとか、還付金を余分にもらい過ぎていたとかいうようなかた、あるいは反対に余分に税金を納めたとか、還付金をもつと多く受けられるはずだったというようなかたです。こんなときには、手続きをして、申告の内容を訂正することができることになっています。

「更正の請求書」の提出期限は、五月十五日です。ともかく申告の開延に気づかれたら、まず、税務署に相談して、修正申告なり更正請求の手続をしていただきます。

特別給付金担保貸付

戦争未亡人に対する特別給付金国庫債券の担保貸付が本年も次の要領により実施されます。

借受資格 特別給付金国債を受けた者

用途 事業資金としての使用に限る

貸付限度 賦札一枚一千元、二枚一万一八千円

三枚一万一六千円、四枚一三万五千円

五枚一四万三千円、六枚一五万一千円

七枚一五万九千円、八枚一六万六千円

九枚一七万三千円、十枚一八万一千円

十一枚一八万七千円、十二枚一十九万四千円

十三枚一以上十万円

貸付期間 五年以内 貸付利率 年六歩

担保 国債を担保とする

申込方法 居住する市町村に申込み、市町村長の内申を必要とする。

交通事故に見舞金

車と人との戦いが年ごとに深刻になってきました。交通災害は車輛の増加に比例してうなぎのぼりにほばつていきます。

交通事故にあわれないように又事故をひき起さないよう町民みんなが注意しましょう。

町では本年四月より交通事故で重慶の傷害を受けた被害者に対し見舞金を支給することになりました。

健康を守る婦人の会発足

県では昨年「健康を守る婦人の会」を発会し県民の健康は婦人の力だと現在部市町村ごとそれぞれ交流会又は分会が統々生れています。

町では去る四月二十日、中央公民館に、婦人会発協婦人

収合集車税自動軽

26	午後	後前	2	1	内島町野水	中又中場
25	午後	後前	2	1	水林	中又中場
24	午後	後前	2	1	野水	中又中場
23	午後	後前	2	1	野水	中又中場
22	午後	後前	2	1	野水	中又中場
21	午後	後前	2	1	野水	中又中場
20	午後	後前	2	1	野水	中又中場
19	午後	後前	2	1	野水	中又中場
18	午後	後前	2	1	野水	中又中場
17	午後	後前	2	1	野水	中又中場
16	午後	後前	2	1	野水	中又中場
15	午後	後前	2	1	野水	中又中場
14	午後	後前	2	1	野水	中又中場
13	午後	後前	2	1	野水	中又中場
12	午後	後前	2	1	野水	中又中場
11	午後	後前	2	1	野水	中又中場
10	午後	後前	2	1	野水	中又中場
9	午後	後前	2	1	野水	中又中場
8	午後	後前	2	1	野水	中又中場
7	午後	後前	2	1	野水	中又中場
6	午後	後前	2	1	野水	中又中場
5	午後	後前	2	1	野水	中又中場
4	午後	後前	2	1	野水	中又中場
3	午後	後前	2	1	野水	中又中場
2	午後	後前	2	1	野水	中又中場
1	午後	後前	2	1	野水	中又中場

部、更生婦人部、母子会、助産婦会、その他婦人組織の代表者約百名が集まり「健康を守る婦人会」天津町分会を発会しました。

今後関係組織の連手を密にして、予防接種や各種の健診をはじめ環境衛生、献血など広く深くその活躍が期待されます。

尚役員には次の人達がまぎりました。

分会長 坂本聡子 副分会長 岩下シズ子 樽美初子
理事十五名 監事二名

こ焼却場が出来る

町では本年度事業としてこ焼却場を新設することとし敷地を物色していましたが、この程地主式森さんの御厚意により開発青年隊の北方三百米の県道筋に敷地を決定致しました。

敷地面積千三百平方米、処理能力五トで送風機つきの新式のもです。近く敷地を行ない国庫補助七〇万円、起債及び町費等約三百万円を以て年内には完成の予定です。きれいな町づくりに一層拍車をかけてくれることでしょう。

錦野区だより

その一

錦野区富士川啓士さん外五名の方々から、消防団退団記念として、金一万円(定額貯金)をポンプ購入資金として寄贈されました。

その二

大津町光山呉服店から錦野公民館に舞台幕を寄贈せられました。

区民一同心から感謝申上げております。

最高の人出に輝ったつじ祭

恒例つじ祭を四月二十三日から三日間開催しましたが、開花直前三回に亘り降霜に合い、花に色彩のなかつた事は残念でしたが、推定五万人の人出で最高の賑ひでした。

この数多い観光客にもかかわらず、何等大きな事故を見なかつた事は、警察、消防団、婦人会の方々をはじめ行事にたづさわられた各関係者の皆さんや、花を愛する町民の皆さん方のご支援、ご協力の賜と感謝致しております。

大津町唯一の観光つじ園の育成に精進致しますので、公園美化に尚一層町民の皆様のご御協力を御願致します。

原動機付自転車及び農耕作業自動車
(データー)等の申告にはその都度納
税(又は還付)することになりました

軽自動車税の賦課期日は四月一日であります。が今まで賦課期日後申告のあつたものはその翌月に月割による納税通知書(廃車の場合は還付通知書)を発行して納税していただいでいたましたが今後は原動機付自転車及び農耕作業用自動車に限り申告の都度納税(又は還付)していただくことになりましたので新規申告の場合は窓口で納税と同時に標識(ナンバープレート)を受取つて下さい。

又廃車の場合は廃車申告と同時に既納の税金を月割還付致しますので印鑑を持参下さい。

右以外の軽自動車については従来通り熊本陸運事務所に届出て下さい。尚去動機付自転車及び農耕作業用自動車の税率は次の通りです。

排気量50cc以下	年税額 五百円	月割額 四一円
50cc以上90cc以下	〃 八百円	〃 六六円
90cc以上	〃 千円	〃 八三円
農耕作業用自動車	〃 千円	〃 八三円

日本脳炎の予防注射は早目に

流行時の三ヶ月前に済ませましょう

梅雨が終る頃から日本脳炎の流行が始まります。

御承知の様に蚊が媒介する恐ろしい伝染病で三人一人は死亡し幸に治つた人も半分位は馬鹿になつたり筋肉の麻痺を起したりします。此の病氣には特效薬といつたものはないのです。だから予防する、かゝらない様にすることが一番大切です。

それには予防注射が一番効果があります。所が予防注射はやつてから直ぐ効くというのではなく免疫効果が出来るのに三ヶ月かかります。毎年やつている人は一ヶ月で免疫が出来ます、だから毎年やるに限りです。

八月が最盛期ですから五月一杯に済ましておいた方が良いでしょう。

特に子供と老人が此の病氣に弱いので必ず受けていただきたいと思ひます。

予防注射を受いけて今年の夏は安心して大いに健康の増進を計つていただきたいものです。

若草卒園児県外に健在

みどりの中に若草児童学園が開園されて二年になります。この間みなさん方の暖かい援助によつて、ようやく運営も軌道にのつてきました。

おかげでこの春までに八人の児童が卒園し、それぞれ社会人として各地に働いていますが、作業熱心ということ非常に好評です。

又このうち三人は三月中旬、県外二就職しましたので上京の機会に二つの職場を訪問してみました。

静岡県尾西市三条にある渡玉羊毛織機KKには橋本三枝子さんが三千人余りの社員の中に元氣で立ち働いていました。もともと口数の少ない橋本さんは機械の騒音にもなれ、やつと着ちつた様子が労働管理者を交へ一時間ばかり面談しましたが、別れざわのさびしそうな表情は今も忘れられません。

又大阪府枚岡市新町にある羊興毛織KKには兼康清行、

今村みつえの両君がいました。二人とも元氣一杯です。こちらは社員も百五十名程度で寮生の人達ともスツカリなじみ、他の社員に少しも負けず頑張つています。

ここでは特に栄養本位の細密な給食献立によつて健康管理が完全に行届き、みんな社員は丸々とした体で嬉々として働らいている姿に家庭的な社業が伺えました。

皆様方の暖かい激励のお便りをお願いします。福祉課長

各戸に一人は赤日社員に

五月の春風によつて赤十字募金運動月間がやつてきました。

病氣をしたり、災害によつて被災を受け、ふしあわせな日常を送つている人達にあたたい愛の手をさしのべ世界中のみんなのしあわせを高めようとする運動これが赤十字運動です。

日本赤十字社はこうした崇高な精神のもとに災害救助、無料巡回診療、又近くは黄色い血を社会から開放しようとする献血運動など私達の生活にみじかなくさんの社会事業ととり組んでいます。

しかもこうした費用は私達國民の浄財による社費や貸助費(募金)によつて運営されます。

日赤ではさきに「百周年を記念して世帯のうち是非一人は赤十字社員に」ということで「各戸社員加入運動」を進めていきます。

町でも皆様方の御協力によつて社員数は現在千五百五十九名に達しています。

社員のうちその殆んどは普通社員で毎年五月、百円の社費を納付することによつて社員となります。

未だ社員のない御家庭では赤十字の趣旨に御賛同いただいたて是非社員として御加入下さるようお願いいたします。尚本年の募金目標額は二六五三〇〇円社費を含むで昨年より一八〇〇〇円増加しています。

追つて婦人会など奉仕団体から社費又は賛助費のお願いに巡回しますので御協力下さるようお願い致します。



はじめてのロープウエイ
阿蘇登山旅行

行政相談委員に
合志武一が再任

老人ホームでは恒例春の慰安旅行を五月九日に行つた午前八時半貸切バスでホームを出発し十一時火口に到着一人の落伍者もなく見物を無事すませ、帰路内牧山栗荘で食事を共にして楽しい一日を終つた。
老人のほとんどがロープウエイに乗るのは初めてで、阿蘇登山するのが初めての人も三分の一ぐらいいつて生命の洗濯ができたこと大喜びだった。



善意

老人ホームを慰問

三月二十九日菊池市社会福祉協議会理事十二名施設視察
四月五日岩坂青年団団長中尾政弘様外三十名菓子多数。
演芸

四月八日高尾野老人クラブ代表府内浦次様外十五名菓子多数

四月十日引水婦人会代表坂本ヘル子様外六十名玉子一五三ヶ、アケボノ五六本。演芸
四月二十三日大津小学校鼓笛隊一行

社協寄附金(四月)

四日 五、〇〇〇円 上陣内 永田辰秋殿
亡父恵殿香典返しとして
十六日 五、〇〇〇円 内牧 荒牧達也殿
亡父重盛殿の香典返しとして
十九日 二〇、〇〇〇円 本町一丁目 牧島貞藏殿
亡父方二殿の香典返しとして
二十日 一、〇〇〇円 北九州市八幡区 宇野ツイ殿
世帯更生の謝礼として
二十一日二〇、〇〇〇円 仄塚 今村信一殿
亡父甚情殿の香典返しとして

四十一年度の行政相談委員として、合志武一氏(住所大津町中島五二)が昨年に引続いて、行政管理庁長官より委嘱発令されました。

行政相談委員の仕事は皆さんから役所の仕事に関係のある相談、苦情の申出があつたとき、

(1)懇切にこれ聞いて、行政監察局へ連絡する。

(2)連絡に基づいて行政監察局のとつた措置結果を申出人に伝達する。

(3)簡易なものについては委員自ら現場において斡旋する
(4)行政相談業務のPRに努める

などが主なもので、我國の行政の民主化に努力する大切な仕事であります。

従つて、日頃皆さんが国の行政、例えば恩給、年金、登記、国税、保険、生活保護、環境衛生、農地、郵便、道路、交通、公営住宅、河川、公害、その他国鉄、電報電話、専売関係のことで、困つてゐること、判らないことなどがありましたら、ご遠慮なく行政相談委員にご相談下さい。

自衛隊協力を結成

町ではかねて自衛隊協力会の発足を怠りませんでした。が去る四月二十三日第八師団第四十二連隊長を迎え会員多数出席のもとに盛大に結成総会が挙行されました。

本会は我が国の防衛に関する認識を深め自衛隊の健全な育成発展に協力し、ひいては地域社会の平和と発展を図ることを目的とするものであります。

尚協力会の総会において選ばれた役員は左記のとおりであります。

会長 坂本篤美
副会長 教育長 赤尾正
自衛隊父兄会長 石原勉
消防団長 大村直

合併十周年記念 産業祭の予告

合併十周年を記念するため、産業祭を実施するよう計画致しておりますが、計画の中では早くから準備を必要とするものもあると思っておりますので、あらかじめ計画のあらましをお知らせ致します。

尚実行にあたりましては関係する団体(農協、畜協、蚕協、商協、その他)等と打合せ、細部の点については更に町内全般にお知らせを致すつもりであります。

特に今回は準備期間が必要と思われるものについて予告を致しておきます。

産業祭計画のあらまし

- 一、時期 九月下旬から十月上旬の間
- 二、出品を予定しているもの

①畜産関係

②乳牛(資格……血統登録以上のもの)

未經産牛、育成牛(十二ヶ月以上)

③和牛(資格……本資格以上)

繁殖牛(十八ヶ月以上三十六ヶ月まで)
育成牛(十ヶ月以上)

④豚(資格……登録済以上) 繁殖豚(年中不問)
肉豚(五ヶ月以上)

⑤馬(資格……予備登録以上)

種馬(男一才、四才)

⑥その他

特に果樹関係では肥培管理により優劣が生じるので留意すること。

養蚕では年間産繭中より優良品を必要とされるので保存その他に留意すること。

花卉園芸品では長期の肥培管理が必要であるので留意すること。

人事異動 五月一日付

新	旧	氏名
町民課窓口係長	税務課賦課係長	上・田 弘 喜
税務課賦課係長	町民課窓口係長	宮 崎 数 弥
総務課文書係	町民課年金係	阪 田 一 磨
町民課年金係	総務課文書係	高 原 光 義
町民課戸籍係	経済課商工係	藤 井 敏 満
収入役室会計係	大津保育園給食婦	大 塚 雅 子
大津保育園給食婦	収入役室会計係	合 志 昭 子
経済課国土調査係	農業委員会	杉 水 昌 昭
農業委員会	町民課戸籍係	西 本 順 次

メタル二〇〇個の寄贈

つじまつり柔道大会
高見時法氏(引水出身)

高見時法氏(三三)は大津高校時代は長距離ランナーとしてならしていたが、警視庁に勤務以来柔道に励み着実に精進して今春五段に昇段した若手ホープである。たまたま休暇帰省中つじまつり柔道大会の審判をつとめ、席上参加選手全員に記念メタルを寄贈された。

大津広報

昭和四十一年五月発行
毎月一回発行通巻一八二号

発行所 大津町中央公民館
印刷所 大津町坂本印刷所